

はじめてふんだ時、ぬめぬめしていたのでびっくりしました私は、「おーっ。」と言ってしまった。

次にうどんをゆでるとき、竹のぼうでかきまぜて、うどんがくっつかないようにするのもやりました。その時の湯気がとても熱かったです。次にうどんを水で冷やすのもやりました。うどんをさわってみたら、もちもちして気持ちよかったです。少しぬめぬめもして、やっぱり気持ち悪かったです。そして最後にねぎをかけて食べました。聞いていたとおり、つゆは北海道とは少しちがっていて、めん



京極小学校五年 佐古岡 駿

目だということが分かって良かったです。

「やったあ！ついに香川県に来たぞ。」

高松空港について、ぼくはこう思いました。去年、仕事で丸亀市に行った父の話を聞き、ぼくも来てみたいと思っていました。今回の交流事業に参加できることになり、とてもうれしく、いろいろな歴史を学べるぞと思いました。

ぼくがこの研修に参加して特に心に残ったことの一つは本島です。フェリーに乗って三十分ぐらいで行ける小さな島でした。本島はとも暑く、おどろいたのは、ヤシの木のような木があったことです。本島では史跡めぐりで最初に、昔の役所だった塩飽勤番所まで歩きました。途中では、北海道ではなかなか見られないカマキリやトノサマバッタなどがありました。特にカマキリは初めて見ました。塩飽勤番所は古い建物で中に入ると刀や枕、写真など印象に残る展示物がたくさんありました。

この三日間は自分にとつて、丸亀市と京極町のかかわりをたくさん学ぶことができました。特に京極家は三代目に丸亀市を治めた人で、高徳氏は京極家の中では八代

この三日間でいろんな事があって、たくさんのお話を学んだと思っています。



京極小学校五年 東原 優

私はあと京極町と丸亀市のちがいも見つけました。それは道路です。京極町は道路が広いけれど、丸亀市の方がちよつとせまかったです。丸亀市で見た鳥は、カモメとハクチョウと青サギとハトぐらいです。私は青サギを初めて見たので、ものすごくうれしかったです。あまりにも京極町と丸亀市のちがいが大きかったのでびっくりしました。

ぼくが丸亀市に行つた一番心に残ったことは本島に行つたことです。本島にはフェリーで行き、やさしそうなおじさんが島を案内してくれました。まず案内してくれたのは塩飽勤番所です。入つて右がわに何匹もカブト虫が入った虫かごがありました。それを見て、「すっげーいっぱいいる。持ち帰

次に行つた木島神社の鳥居はめ

ずらしい形で上が少しもり上がつていてなぜそういう形にしたのか、それがこの形にしたのかぎ問に思いました。鳥居の形はみんな同じものだと思つていたので、今度、別の神社に行くことがあつたらくらべてみたいです。また木島神社にある芝居小屋、たつた千歳座は、建ててから今年で百五十周年になり、中には九十周年目のポスターが貼つてあつたのでとてもびっくりしました。中に入ると回転式の舞台がありました。実物を初めて見て、いろんな工夫がされているのが分かつたのでよかったです。

ぼくは、昔の人はすく頭を使つて作つたんだな、本島は歴史が形で残つているんだなと思つました。これからも大切にしたいです。今、丸亀市に行つて思つたことは、丸亀市には古いものがたくさん残つているということです。色々なところに歴史のあるものや京極家に関係するものがあります。そんな歴史のある丸亀市と京極町の関係が分かつてよかったです。これからは丸亀市の事を知りたいし、京極町を開拓してくれた人に感謝し、京極町でがんばつて

いきたいと思つています。



京極小学校五年 佐々木 紅葉

私が一番この三日間ですごいと思つた所は、中津万象園という所です。その絵画館という場所が一番楽しめたと思います。何枚もの絵を見てすごいなあと感じた絵が、一番印象に残りました。その絵は中津万象園の中に橋があつて、周りに木や建物があるという絵でした。私は、その絵がほしくなつて家にかざつていても一日ずっと見ていられそうな絵でした。私が気に入つた理由は橋と木のおくにある建物や池や木がとてもうまくかけているなと思つたからです。

中津万象園は、ある理由で作られたとガイドさんが言つていました。それは昔、水道が無くてこまつていたころ、京極家第二代藩主高豊侯が馬に乗つて家来をつれて水をさがしていたときに、馬が水を見つけて飲み始めたそうです。すると高豊侯は考えたそうです。馬が飲んだなら、人間も飲めるのではないかと。そして高豊侯はこの辺りに中津万象園を作つたそう

りたい。」と言いました。中に入つて案内人の人が建物の話をしてくれました。話は難しかったけれど、「威臨丸」という模型の船の名前などがわかりました。次に海の方に瀬戸大橋を見に行きました。それは今まで見た橋の中で一番大きかつたです。見たときは、「こんなにでかいんだなあ」と思いました。見た後に砂浜にあつた大きな貝がらをひろつておみやげにしました。次は昔のぶ台だつた千歳座を見に行きました。見に行く途中、カマキリを見つけたのでつかまえてようとしたり飛んでにげていきま

した。千歳座に着いて中に入ると



海上交通の守り神、金力比羅宮に参拝



見学した本島の塩飽勤番所にて



自分たちで打つたうどんの味は？（切れていない？）



丸亀市教育委員会委員長へ表敬訪問

暗くてあまり見えませんが、そのぶ台は下に人が入つて回す仕組みでした。それを見てぶ台を回す人は大変だなあと思つました。次に見た木島神社の鳥居は上の部分が普通の鳥居よりも曲がついていました。いろいろな物を見て、丸亀市にはすごいものがあるんだなあと思つきました。

三日間で気づいたことは、丸亀市は竹が多く、その竹がうちわなどに役立つていること、そして丸亀市は京極町より歴史が古く、昔の物が多いということです。